

令和2年度 台東区立東泉小学校のグランドデザイン

台東区

学校教育ビジョン

- 新しい時代に対応する資質能力を育成する。
- グローバルな社会で活躍する人材を育成する
- 多様なニーズを具現化する教育を展開する
- 持続可能な社会を創造する教育を展開する

学校教育目標

教育目標 「かがやけ 東泉の子」

- ◎考える子
- がんばる子
- やさしい子
- 元気な子

重点的目標（目指す子供像や育成を目指す資質・能力）

★目指す子供像

- 自ら学び、考え、行動できる子
- 思いやりのある子
- 心身ともにたくましい子
- 学校を愛し地球を愛する子

★目指す学校像

- 子供が笑顔で生き生き登校する学校
- 教職員がはつらつと教育活動に取り組む学校
- 保護者・地域が信頼を寄せる学校
- 地域を愛し、学校を愛し、人を愛する学校

学校経営の基本方針

- ・子供が心身共に健康で、自らのよさを発揮し、充実感をもって学校生活を過ごし自己肯定感もてるよう、全教職員「チーム東泉」の心で教育目標の具現化を図る
- ・豊かなかかわり合いの中で、互いの人格と多様性を尊重し、思いやりの心を育てる
- ・保護者、地域の願いや思いを真摯に受け止め、保護者、地域と共に子供を育てる
- ・地域を愛し、命を大切にす心の育成を重視して、自ら学び考える力を培う

子供の実態

- 素直で明朗
- 東泉スタイル意識児童増
- 意欲的に学習に取り組む児童増
- 全体的自己肯定感が低い
- 学力・体力二極化
- 家庭学習定着度低い
- ゲーム・SNS依存傾向増
- 言葉遣いに課題
- 活力がある

目標達成に向けての取組 1

I 学力の向上

※基礎的・基本的学習の確実な定着と資質能力の育成と学習習慣の確立

- 学習規律（東泉スタイル）徹底
- 主体的・対話的で深い学び授業推進
- 研究を算数科として授業改善
- 外国語科・ICT教育・読書活動推進
- 小論文を通して論理的思考力育成
- 家庭学習の習慣化

目標達成に向けての取組 2

II 豊かな人間性の育成

※人権尊重の精神を培い、命を大切にすして規範意識のある児童の育成

- 公德心や規範意識・自他の生命尊重・自尊心を養う心の育成重視
- 「特別の教科」道徳授業・評価充実
- いじめの根絶
- 基本的生活習慣の定着
- 挨拶・返事・正しい言葉遣い指導

目標達成に向けての取組 3

III 体力向上と健康・食育教育の推進

※健康・安全生活実践する力の育成

- 基礎体力の向上（年間を通じた体力づくり・東泉タイムの充実）
- 健康・食育教育の推進（歯みがきタイム、健康・生活カード、体験活動、保健学習、食育学習の実施）
- オリンピック・パラリンピック教育の推進

目標達成に向けての取組 4

IV 特色ある教育活動の推進

- 東泉オーケストラ活動の推進（「一音入心」演奏で発表の機会を増やす）
- 青空班異年齢集団活動の推進
- 学習活動でのICT機器活用
- プログラミング的思考の育成
- キャリア教育の推進

目標達成に向けての取組 5

V 安全教育の推進と信頼される学校づくり

- 「自分の命は自分で守る」年間指導
- 安全(生活・交通・災害)教育の推進
- 情報モラル等の能力育成
- 教職員の危機管理意識の向上
- いじめや暴力を許さない教育推進

目標達成に向けての取組 6

VI 協働する・向上する教職員集団

- 積極的に学校経営・運営への参画
- 「チーム東泉」での組織的な活動
- 教職員全員が全児童担任の意識
- 迅速で的確な判断と対応（報告・連絡・相談・記録）
- 互いを認め合い教え合い切磋琢磨

指導体制の充実

- 自己研鑽に努め、授業力を向上・改善に努める
- 学力向上推進T、講師、巡回指導員、特別支援教室専門員、SSW、SC、支援員等と連携する教育体制の整備
- 学校経営支援部を設置し、「働き方改革」推進

家庭・地域社会との連携・協働

- 地域施設・人材を生かした教育の推進
- 学校教育活動・連絡・情報を保護者・地域へ公開
- 自己肯定感を高める為に良い点を褒め保護者との共有
- PTAや関係機関と連携・協力 ○地域行事への参加